討議資料　県政街宣資料１３７　いなざわ　千代田市民センター地区

消防団第５分団 ５位 祝！入賞

■重点事業等調査研究会

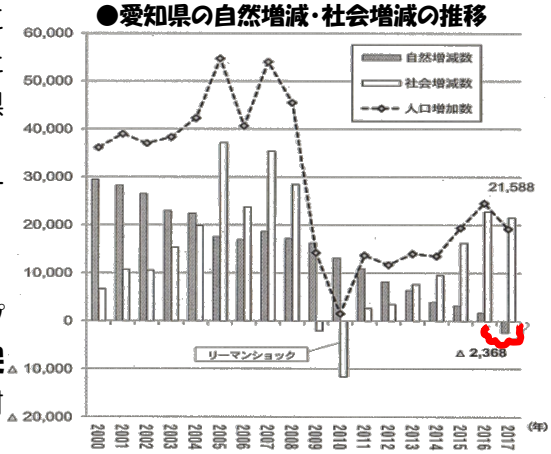
新政あいち県議団の重点事業等調査研究会が８月６日から４日間にわたり各部局ごとに開催されました。ヒアリング項目(抜粋)は以下の通りです。

総務部・政策企画局

県財政の状況：当初予算の県税収入は法人二税の増加が見込まれるが減収前の平成２８年度の水準約１兆 2,660 億円までの回復には至らない見込み。当初予算の基金取崩し 1,283 億円に対し、現時点では繰越金(29 年度決算の実質収支)193 億円、地方財政措置の増 429 億円にとどまっている状況。

愛知県人口ビジョン・まち・ひと・しごと創生総合戦略：2060 年に700万人の人口を確保するとした人口ビジョンとその実現に向けた５か年(2015～19 年度)のまち・ひと・しごと創生総合戦略。本県の総人口は増加が続いており 2017 年 10 月時点で 752 万 6,911 人、但し自然増減数(出生数―死亡者数)は 2017 年に初めてマイナス(▲2,368 人)となった。そのほか、行財政改革の取組状況

●愛知県の自然増減・社会増減の推移



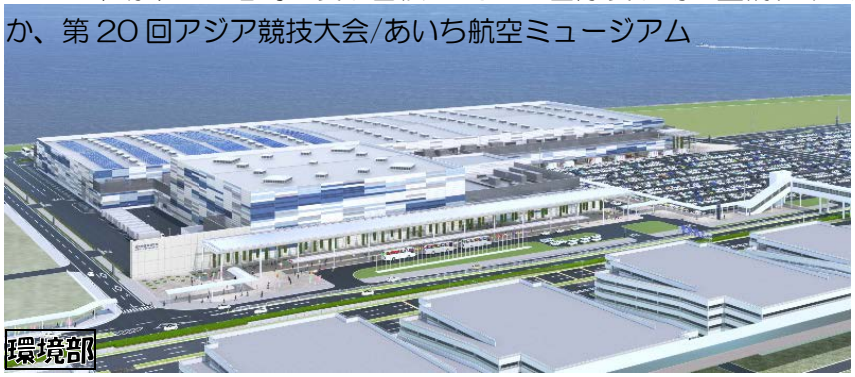
県民文化部・防災局

平成 26 年 12 月に策定した第３次あいち地震対策アクションプランの３年間毎の見直し検討では、**市町村防災支援システムの導入促進**など新規アクション項目の追加、ブロック塀等の付属物の耐震対策の推進等を追加修正などの改訂(熊本地震は対応済み)。そのほか、あいち女性の活躍促進プロジェクト/あいちトリエンナーレ 2019/県立大学法人第三期中期目標

●あいちトリエンナーレ 2019
テーマ：情の時代 Taming Y/Our Passion
芸術監督：津田大介氏
会期：2019 年 8 月 1 日～10 月 14 日

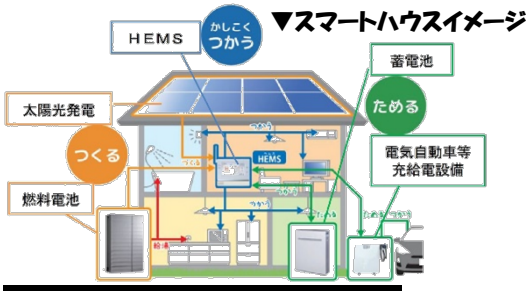
振興部

産業首都愛知の産業振興の拠点として、さらには空港隣接の立地等を生かした国際的な交流の拠点として常滑市の空港島に展示面積６万㎡の国際展示場を整備、平成 31 年９月の開業予定。そのほか、第 20 回アジア競技大会/あいち航空ミュージアム



環境部

あいち地球温暖化防止戦略 2030 を本年２月に策定。徹底した省エネルギーと創エネルギーの導入拡大の推進を図るため、県民、事業者、市町村など全ての主体による積極的な取組など３つの視点に基づき推進。そのほか、愛知県環境学習等行動計画 2030



STEP21 県政 REPORT

2018H30

新政あいち県議団　すずき純　鈴木じゅん事務所　〒492-8229 稲沢市稲島 11-24
Tel 24-6600 Fax 23-0791 juneri@na.commufa.jp　1808

一宮建設事務所管内事業協議会、新濃尾大橋架橋促進期成同盟会など総会多数

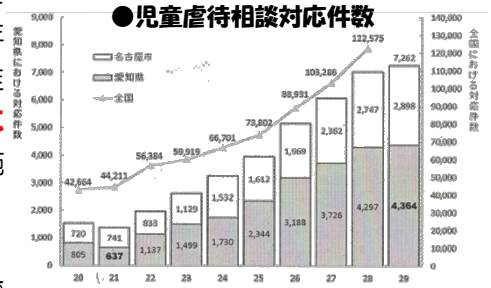
建設部

名城公園北園の野球場あたりで新体育館(大相撲名古屋場所にふさわしい風格のある施設など1万人程度収容)の今年度の基本計画の策定に向けた取組を推進。そのほか、主要幹線道路の整備・主要河川の整備等

健康福祉部・病院事業庁

児童虐待防止対策は平成26年3月に議員提案により愛知県子どもを虐待から守る条例を制定し推進。認知症高齢者数は平成24年の約24万人が平成37年(2025年)には約40万人に達すると推計されるためオレンジタウン構想の推進に加え**認知症対策の推進に係る条例**を制定予定。本年6/15から住宅宿泊事業法(**民泊新法**)が施行され182件の届け出を受理。そのほか、県立病院事業等

●児童虐待相談対応件数



警察本部

今年上半期の交通死亡事故死者数は95人(前年同期比+3人)で全国ワースト1位、主な特徴は高齢者が12人増加し6割強、交差点も15件増加し55%(交差点付近も含めると7割強)、**毎月11日の横断歩道の日**を新設。そのほか、暴力団の撲滅/犯罪の抑止

●住宅宿泊事業(民泊)届出受理件数

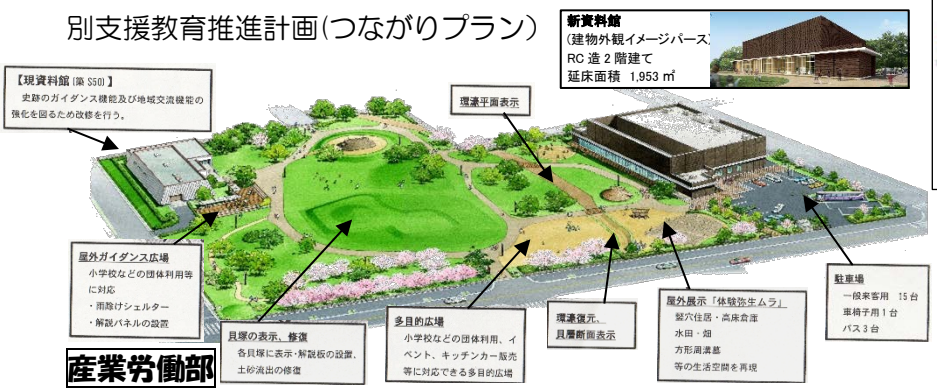
市町村名	受理件数	市町村名	受理件数
名古屋市	146	常滑市	4
豊橋市	2	新城市	3
一宮市	1	東海市	2
瀬戸市	2	大府市	2
半田市	1	豊明市	1
春日井市	7	清須市	1
豊川市	1	あま市	1
豊田市	2	武豊町	1
蒲郡市	1	設楽町	1
犬山市	3		

（平成30年7月27日現在）

●**高齢者交通安全週間**　9月14日～20日
●**秋の全国交通安全運動**　9月21日～30日

教育委員会

全国でも最大級の弥生時代の大規模な環濠集落の遺跡である清須市、名古屋市西区にまたがる**朝日遺跡**の魅力を発信するため朝日遺跡・弥生体感ミュージアムとして清州貝殻山貝塚資料館等を拡充整備、平成32年秋の開館予定。そのほか、あいちの教育ビジョン/特別支援教育推進計画(つながりプラン)



猛暑の中、小中学校のエアコンの設置や夏休みの延長等が議論されていますが、県立高校では150校のうち133校がPTAによる設置が済んでおり県としての対応が難しい状況でした。

産業労働部

活き活きと働ける環境づくりでは、**若者の早期離職**(全国での3年以内の離職率は高卒4割、大卒3割、主な離職理由は、繁忙、人間関係、仕事が合わない等)の防止に向けて、職場内で若者の身近な相談相手となる人材の養成支援などを実施。そのほか、中小・小規模企業の企業力強化等

企業庁

県営水道地震防災対策の実施計画の進捗状況は、総事業費約950億円に対し今年度予定の56億円を含め625億円の進捗、完了(残325億円)は平成42年度予定。そのほか、佐布里池耐震補強工事

農林水産部

あいち森と緑づくり税は平成21年度に県民税の超過課税として個人年額500円、法人5%をいただき～*山から街まで緑豊かな愛知を目指して*～スタート、10カ年の総事業費は220億円、国が進める森林環境税(仮称)を見通しながら事業(税)を継続。そのほか、農業用ため池の防災・減災対策

イベントなど
25日市制60周年記念協賛稲沢夏まつり
26日総合防災訓練(大里東、千代田、明治)
9月2日尾張南地協ファミリー大ボウリング大会
16日障害者スポーツレクリエーション大会
17日長寿祈願祭・敬老式

開催日：2019年6月2日(日)に決定!!

酷暑のなか県議会野球クラブの練習はヘロヘロでしたがインターハイで愛知啓成の阿部選手が見事優勝！100回記念甲子園、ジャカルタ・アジア大会も感動です。稲沢市老人芸能大会の来賓挨拶で還暦(60歳！)の報告に盛大な拍手を頂きました。**未来へつづくまちづくりへ** 一生懸命働きます。愛知県議会議員 **鈴木じゅん**